

秀友会



愛里苑だより

令和8年新年号（季刊）



施設長より

新年に向けて

施設長 高木 良三



皆様、新年あけましておめでとうございます。私が愛里苑に着任してから、早いもので1年半が過ぎました。愛里苑をご利用の皆様、スタッフの皆様の多大なるご協力に、心より感謝申し上げます。

昨年は、市街地に出没するツキノワグマや熊(ヒグマ)の事故、大規模な山火事、地震などが相次ぎ、心配の多い1年だったように思います。一方で、10年ぶりに2名のノーベル賞受賞者が誕生するという明るい話題もありました。今年は穏やかな1年となることを願っております。

さて、インフルエンザ等の感染症が猛威を振るっています。一人ひとりが予防を心がけ、手洗い、うがい、マスクの着用などを徹底し、感染拡大を防ぎましょう。また、自身の免疫力を高めることも大切です。笑うことは免疫力を高めるとされています。さらに、腸が免疫に大きな役割を果たしていることは以前から知られており、お腹の中から『快腸』を目指していくものです。

愛里苑ご利用の皆様、ならびにご家族の皆様におかれましても、感染予防に心がけ、健やかに1年をお過ごしになれますよう願っております。

看護科より

看護科 リーダー 富山 里美



あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

コロナが5類となり、世の中の情勢も変わりつつありますが、病院や施設をはじめ医療の現場では、感染症との闘いがまだまだ続いております。旧年中も度々の面会制限などにご協力いただき、誠にありがとうございました。皆様の健康を守るため、また、より良いサービスを維持するため、感染症の発生および拡大防止に今後も努めてまいります。

今年は午年の中でも「丙午(ひのえうま)」にあたり、情熱的でパワフルな飛躍のチャンスが多い年といわれています。

私たち職員一同も情熱を持ち、職員の笑顔を通して皆様に元気とパワーをお届けし、さらに活気ある愛里苑へと飛躍できる一年となることを願い、新年のご挨拶とさせていただきます。



愛里苑中庭の延命地蔵は、雪にも寒さにも負けず、皆様の健康を願い踏ん張っております。

デイケア科より



デイケア科 主任 村上 学

今年の干支は丙午（ひのえうま）ですね。干支（えと）は、十干（じっかん）と十二支（じゅうにし）が組み合わさったもので、今年は十干では「丙（ひのえ）」、十二支では「午（うま）」にあたり、「丙午（ひのえうま）」となります。丙午（ひのえうま）は縁起が悪いと言われることもありますが、その多くは迷信とされており、実際には、丙（ひのえ）は十干の中で「火」の要素を持ち、太陽や明るさ、生命のエネルギーを表すとされています。

また、午（うま）は古くから人とともに生きてきた動物で、駿足を持ち、人を助けてくれる存在でもあります。そのため、丙午（ひのえうま）の年は「勢いとエネルギーに満ち、活動的になる年」と考えられているそうです。

今年一年、皆様も勢いとエネルギーに満ちた日々を過ごせるよう、デイケアで元気に活動していきましょう。

リハビリ科より



リハビリテーション科
作業療法士 福島 晃章

新しい年を迎え、皆様いかがお過ごしでしょうか。訪問リハビリでは、今年も「住み慣れたご自宅での生活の継続」を全力でサポートしてまいります。

雪が積もると、外を歩くことができなくなったり、億劫になったりしますよね。「雪が溶けたらまた歩けばいいでしょ。」と思われるかもしれませんが、この時期は暖かい部屋でのトレーニングに力を入れていきましょう。

ご自宅での生活におけるお困りごとや、不安なことなども、お気軽にご相談ください。

新職員紹介



デイケア科 斎藤 瞳



初めまして。昨年11月より、デイケア科にて朝の送迎および入浴介助を中心に勤務しております、斎藤瞳と申します。

まだ至らない点もあるかと思いますが、精一杯努めてまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

趣味：一人カラオケ

クリスマス会の様子



☆ 1-3月の主な行事予定 ☆

- ◆ 1月 1日(木) 元旦
- ◆ 1月14日(水) 誕生会
- ◆ 2月 3日(火) 節分
- ◆ 2月18日(水) 誕生会
- ◆ 3月11日(水) 誕生会